



ジグザグ縫いの継ぎあて方法

破れた箇所をジグザグ縫いで修理する方法を説明します。

作成者: Brittany McCrigler



はじめに

200万円のジーンズでも、ダメージを受けた状態でコントラストの強いステッチが施されているものがあります。悩む必要はありません。このガイドを参照してジーンズを修理するだけでなく、スタイルをアップグレードしてください。

ツール:

- Sewing Machine (1)
- 万能ハサミ (1)
- Measuring Tape (1)
- Tailor's Chalk (1)

部品:

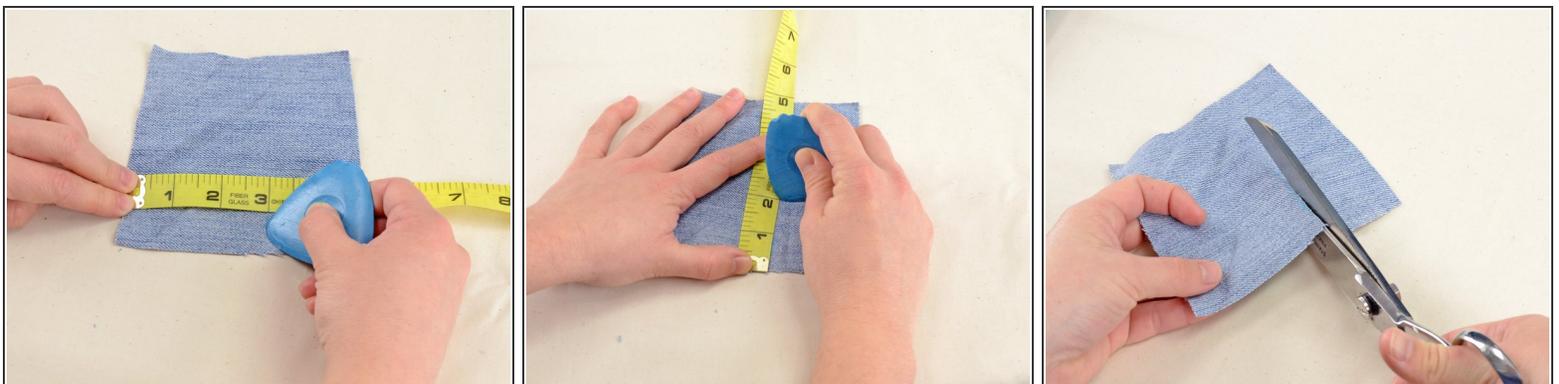
- Spool of Thread (1)

手順 1 — ジグザグ縫いの継ぎあて方法



- 傷ついた箇所を調べ、ほつれた糸などを切り取ります。
- 穴の長さとおつを測ります。
 - ここでは 5 x 3 センチです。

手順 2



- デニムまたは厚手の生地のはぎれを用意し、修理箇所よりも縦横 3 センチ長い位置に印を付けます。
 - ここでは 8 x 6 センチです。
- 印に合わせてはぎれを長方形に切ります。

手順 3



- 長方形に切ったはぎれをジーンズの脚部にある穴の下に入れます。

⚠️ パンツの脚部の前後を縫い合わせないように、はぎれは内側に入れます。

手順 4



- ミシンにお好みの色の糸をセットします。
- パンツの脚部をミシンの腕に通します。
- ⓘ パンツの脚部が通るようにミシンの補助テーブルを取り外す必要があるかもしれません。

⚠️ パンツの脚部の前後を縫い合わせてしないよう、必ずミシンの腕に通します。

手順 5



- 長方形のはぎれが穴の下に平に入っていることを確認します。
- ミシンの押さえ金を下ろします。
- 穴の5ステッチほど先からまっすぐに縫います。

手順 6



- 押さえ金を上げます。
- ジーンズの角度を穴に向かって少し変えます。
- 押さえ金を下ろします。
- ミシンを返し縫いにセットし、穴の上を穴から5ステッチほど先まで返し縫いします。

手順 7



- 角度を変えながら手順 5 と 6 を繰り返して前後に縫い穴をふさぎます。

手順 8



- 縫い終わったら 2、3 ステッチ返し縫いをします。
- 針と押さえ金を上げます。
- ジーンズの脚部をミシンから外します。

手順 9



- 糸を切って完成です。

手順 10



- 仕上がりに満足がいかない場合は飾りのステッチを施しましょう。
 - ① ここから先は任意です。仕上がりに満足していたら、ここで終了とします。
- ミシンにパンツの脚部を通します。

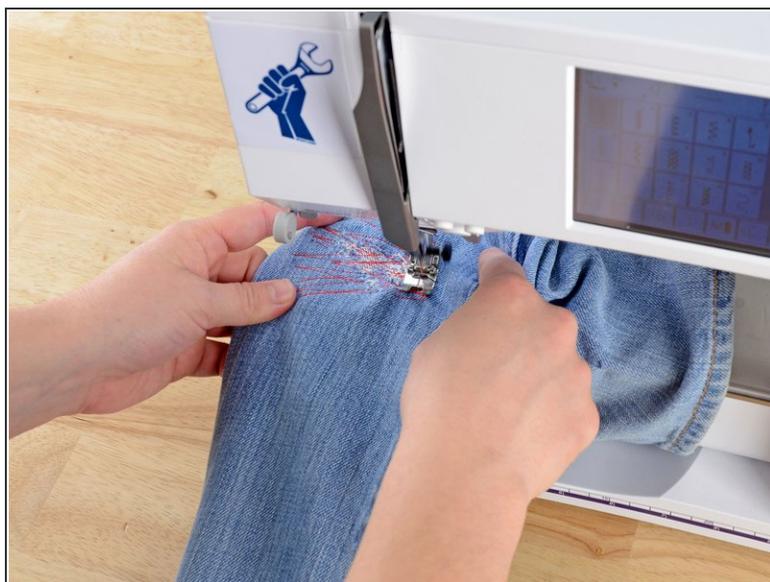
手順 11



- ジーンズを慎重に90度回転させます。

⚠️ パンツの前後を縫い合わせてしまわないよう、生地が二枚重なっていないことを確認してください。

手順 12



- 押さえ金を下ろします。
- 修理箇所の上をまっすぐ縫います。

手順 13



- 縫い目の終わりに来たら押さえ金を上げてジーンズの角度を少し変え別のラインを縫います。
- 縫い目の見た目が気に入ったら数ステッチ折り返し縫いをします。

手順 14



- 押さえ金と針を上げます。
- パンツの脚部をミシンから外します。

手順 15



- 糸を切ります。

上出来です！